

2014年5月3日

報道関係者 各位

6月6日(金) LIQUIDROOM (東京・恵比寿) にて
小児がん・AYA 世代のがん疾患啓発・治療研究支援を目的としたチャリティー・ライブを開催
Rock Beats Cancer FES Vol.4
～Girls Session～ supported by チューリッヒ生命・Lilly Oncology
GILLE さん・Negicco 出演決定!

AYA 世代の 18 歳～29 歳のがん体験者 10 名様無料ご招待決定
さらに、女性ペア (18 歳～29 歳) 25 組 50 名様もご招待



2014年6月6日(金) LIQUIDROOM (東京・恵比寿) にて開催されるロック・チャリティーライブ「Rock Beats Cancer FES Vol.4 ～Girls Session～supported by チューリッヒ生命・Lilly Oncology」に、新たに GILLE さん・Negicco の出演が決定しました。

このイベントは、NPO 法人がんネットジャパン (以下 CNJ) 内に事務所を置く「樋口宗孝がん研究基金」が企画し、小児がん・AYA (15 歳～29 歳) 世代のがん疾患啓発、治療研究支援を目的に開催いたします。今回は、Girls Session と題し「女性のがん (病気)」がテーマです。

出演者は、卵巣境界悪性腫瘍の治療を乗り越えた麻美ゆまさん、小児がん啓発・募金活動を行ってきた福岡発アイドルグループ LinQ (リンク)、小児がん体験から音楽を通じて啓発活動を続けるより子さん、涙-NAMIDA など、このイベントの趣旨に賛同するアーティストらが参加。

そしてこのたび、新たにダイヤモンドボイスと称される今注目のシンガーである GILLE さん、2010 年地方アイドルの頂点を極めた Negicco の出演が決定いたしました。司会・進行は、母親を子宮頸がんて失ったフリーアナウンサーの町 亞聖さん。アーティストのパフォーマンスに加え、がんについて正しく知ることの大切さを伝えます。

本イベントに AYA 世代と若い女性を応援する趣旨のもと、AYA 世代の 18 歳～29 歳のがん体験者 10 名様をご招待 (<http://www.cancernet.jp/12877>)。さらに、抽選で女性のペア 25 組 50 名様 (18 歳～29 歳) を無料でご招待します (<http://www.cancernet.jp/12880>)。

なお、今回のイベントで集められた寄付金 (チケットの収益から諸経費を差し引いた金額および企業協賛費) は樋口宗孝がん研究基金 (MHF: Munetaka Higuchi Foundation For Cancer Awareness and Research) を通じて、小児がん・AYA 世代のがんの患者支援、疾患啓発および研究推進のために活用されます。

【このイベントに関するお問い合わせ先】

NPO 法人がんネットジャパン 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2 階
電話: 03-5840-6072 ファックス: 03-5840-6073 E-mail: mhf4car@cancernet.jp

「Rock Beats Cancer FES Vol.4 ～Girls Session～」 イベント概要

- 公演タイトル：Rock Beats Cancer FES Vol.4～Girls Session～supported by チューリッヒ生命・Lilly Oncology
- Schedule：2014年6月6日（金）OPEN/18:00 START/19:00
- 場所：恵比寿 LIQUIDROOM <http://www.liquidroom.net/>
- 出演アーティスト（敬称略・順不同）：GILLE・麻美ゆま・LinQ・Negicco・より子・涙-NAMIDA-
- 司会・進行：町 亞聖（フリーアナウンサー）
- Ticket：※3歳以上有料
一般販売：オールスタンディング ¥3,500 -（税込・ドリンクチャージ別）、発売中
・チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード：229-167]・ローソンチケット 0570-084-003 [Lコード：75883]
・イープラス <http://eplus.jp/sys/T1U14P0010843P006001P002123244P0030001>
チケット収入・協賛金から必要経費を引いた収益の全額を MHF:樋口宗孝基金に寄付し、寄付金は、小児がん患者・AYA 世代のがん体験者及びがん患者への支援、疾患啓発、研究支援のために利用されます。
- 主催：Rock Beats Cancer!!実行委員会
- 企画：樋口宗孝がん研究基金
- 制作：NPO 法人がんネットジャパン
- チケットお問い合わせ：LIQUIDROOM 03-5464-0800
- 公式ホームページ <http://www.cancernet.jp/rbc/04/>

これまでの Rock Beats Cancer FES (Vol.1～Vol.3)

2013年2月22日のVol.1（Zepp なんば大阪）を皮切りに、Vol.2（日比谷野外音楽堂）、Vol.3（東寺）と3回のチャリティー・ライブを開催してきました。

これまでの主な出演者は、斉藤和義さん、デーモン閣下さん、GRANRODEO、ラウドネスなど（Vol.1）、JAM Project、BABYMETAL、奥田民生さんなど（Vol.2）、影山ヒロノブさん、大槻ケンヂさん、ROLLYさん、都啓一さん、久宝留理子さんなど（Vol.3）が参加し、延べ3,000人以上の皆さんに参加頂きました。

また、毎回のライブには、小児がんを体験した若者が招待され、イベント終了後に出演アーティストと交流するなど特別な時間が提供されました。

Rock Beats Cancer への寄付金は、小児・AYA 世代（15歳～29歳）がんの啓発、支援、研究推進を行う団体への助成金として、これまで4団体に対し、計190万円の支援を行いました。



【このイベントに関するお問い合わせ先】

NPO 法人がんネットジャパン 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2階
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073 E-mail：mhf4car@cancernet.jp

出演アーティストについて（敬称略・順不同）

<p><GILLE></p> 	<p>1987年宮崎県出身。2010年に家族にエールを送るために作った曲「WILL」が話題となる。2012年2月にGILLEのアーティスト名でYouTube上にアップしたシルエットカバー動画がSNS上を中心に驚異的なスピードで話題となり、再生回数1ヶ月で180万回を突破、世界中から絶賛される。その結果、ユニバーサルミュージックから「春夏秋冬」デジタルシングルで緊急デビューを果たす。素性を明かさず純粋に音楽を届ける、というスタンスで活動してきたが、2012年7月18日メジャーデビューアルバム「I AM GILLE」のリリースを機に素性を明かし、以来GILLEとして活動中。ダイヤモンドボイスにふさわしい今もっとも注目を集めているシンガーである。</p>
<p><麻美ゆま></p> 	<p>セクシーアイドルとして絶大な人気を誇り、「恵比寿マスカッツ」ではアイドル歌手としても活躍し、バラエティ番組、テレビドラマの出演も多く、最近では「探偵はBARにいる2 ススキノ大交差点」、「桜姫」にも出演し、女優としても活躍の場を広げている。2013年6月、卵巣の境界性悪性腫瘍を患い、子宮・卵巣の摘出手術、抗がん剤治療中であることを自身のtwitterで告白。闘病中から、自身の体験を伝えるためテレビ取材などにも応じている。RBC Vol.3ではナレーションゲストとして出演。</p>
<p><LinQ></p> 	<p>2011年4月17日にデビューした九州発アイドルグループ。LinQ（Love in 九州）の頭文字から発想した造語で、アイドル活動を通じて色々な人やもの、地域や国などを繋ぐ事が出来るグループに、「笑顔の架け橋」になれるようにとの思いを込めて命名された。地域活性化の一環として地元企業とのコラボレーションや募金活動などにも積極的に参加している。現メンバーは30名で構成されている。RBC Vol.2に続いて、Vol.4 Girls Sessionにも出演。</p>
<p><より子></p> 	<p>1984年5月13日生まれ。2歳から5歳まで小児がんを患い、闘病生活の中で母親がくれたディズニーのカセットテープと祖父からプレゼントされたおもちゃのピアノをきっかけに音楽的才能を開花。16歳でシンガーソングライターとしてデビュー。21歳でメジャーデビュー。22歳の時に卵巣腫瘍が見つかり一時活動休止。2度の病気をきっかけに、改めて自分の命や使命を見つめなおし、自分のためではなく人のために歌っていこうと心に大きな変化が起こる。以来、小児がん支援団体のチャリティ活動始める。</p>
<p><Negicco></p> 	<p>2003年に結成されたアイドル・ユニット。メンバーはNao☆、Megu、Kaede。「恋するねぎっ娘」でCDデビュー。「勝ち抜き!アイドル天国!!又キ天」でグランプリ、ご当地アイドルNo.1決定戦「U.M.U AWARD 2010」グランプリと地方アイドルの頂点を極める。2012年2月、初のベスト・アルバム「Negicco 2003~2012-BEST-」を発表。2013年3月、新潟県知事より「にいがた観光特使」に任命される。同年7月には豪華制作陣を迎えたファースト・オリジナル・フル・アルバム「Melody Palette」を発表。そして、2014年最初のリリースとなるシングル「トリプル! WONDERLAND」が4/16に発売された。</p>
<p><涙 - NAMIDA -></p> 	<p>2013年10月結成。平均年齢18歳。元AKB48の鈴木菜絵を中心に、つんくプロデュースのバグステ外神田一丁目、地下アイドル出身者や現役中学生で結成。4月より新メンバーの鍵谷まみ、竹内詩織を加え、新体制8人組となり、第二章がスタート! 今までより一層パワーアップしたステージングでLIVEでの盛り上がりは半端ない!</p>

【このイベントに関するお問い合わせ先】

NPO 法人キャンサーネットジャパン 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2階
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073 E-mail：mhf4car@cancernet.jp

「小児がん」について

日本では、毎年約2,000人の子供が「がん」と診断されており、子供の人口の約1万人に1人が小児がんにかかっているといわれています。近年、徐々に治療環境の整備などが進められていますが、まだ十分といえる水準ではなく、治療法や薬の臨床研究においても他のがんに比べて遅れています。また、がんを克服し大人になってもがんの治療による成長の遅れや身体的障害、後遺症を抱えている人も多く、就学や就労など社会で自立するための支援を必要としており、大人のがんと異なるさまざまな課題があります。

「若年層世代（15～29歳）のがん」について

若年層世代は、AYA（アヤ：Adolescent and young Adult(思春期と若年成人)の略）と呼ばれ、一般的に15歳～29歳の世代を指します。AYA世代のがん患者は、治療中やその後の生活の中で、就学、就労、恋愛、結婚、出産など人生のターニングポイントとなる様々な出来事と向き合う機会が想定され、高齢のがん患者とは異なるAYA世代特有の問題があると考えられています。

「MHF：樋口宗孝がん研究基金」について

樋口宗孝がん研究基金（MHF：Munetaka Higuchi Foundation for Cancer Awareness and Research）は、正しいがんに関する情報や知識の啓発、より一層のがん研究の推進に資する事を目的に2012年4月、がん医療情報を発信するNPO法人がんサーネットジャパンを事務局として設立されました。

基金の名称は、2008年11月30日、肝細胞がんで逝去したLOUDNESSのドラマー樋口宗孝氏の偉業を称え、同氏の名前にちなんで名づけられました。同基金では、チャリティライブ、イベント、グッズ販売等を通して、その収益を本基金の財源とし、がん疾患啓発イベント、がん研究団体・研究者に対する支援活動を展開してまいります。

樋口宗孝がん研究基金（MHF）公式ホームページ <http://www.cancernet.jp/mhf4car/>

「NPO 法人がんサーネットジャパン」について

1991年二人の医師により米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布した事に始まります。その後、各種がん患者向け書籍の出版、NCIがんサーファックスの翻訳提供（現在終了）、NCI PDQの翻訳Web公開（現在更新終了）、電話・手紙・メール・ファックスでの「セカンドオピニオンコール」等のサービスを提供してきました。

2002年には、東京都よりNPO法人格を取得し、同年、がんサーネットジャパンホームページが日経インターネットアワードを受賞。2007年1月からは組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療情報の発信、がん医療セミナーの開催、がん情報教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっています。

NPO 法人がんサーネットジャパン（CNU）公式ホームページ <http://www.cancernet.jp/>

【このイベントに関するお問い合わせ先】

NPO 法人がんサーネットジャパン 〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル2階
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073 E-mail：mhf4car@cancernet.jp